

2022年度 第4回 藤沢市立片瀬中学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2023年1月23日（月）11時～

場 所 片瀬中学校 会議室

出席委員	若月 哲夫 元片瀬山防災会副会長 岩田 和美 片瀬地区青少年支援フォーラム代表 根津 智乃 元PTA役員・片瀬地区青少年支援フォーラム中学校支援担当 本澤 剛 片瀬中学校PTA代表 村上 純子 藤沢市社会福祉協議会片瀬地区担当CSW 横田 淳一 片瀬市民センター長 湯山 薫 片瀬中学校校長 池田 裕 片瀬中学校教頭 山下 太一郎 片瀬中学校地域支援部担当教諭 以上委員11名のうち9名出席
次第	1. 開会 司会 湯山 2. 学校の様子について （校長） 3. 議題 (1) 学校評価集計結果について （池田委員） (2) 学校の安全管理について （池田委員） (3) その他 （本澤委員） 標準服リサイクル 4. その他 ・令和4年度の会議日程（予定） 第5回3月 2日（木） 11：00～（会場：片瀬中学校会議室） ・藤棚の手入れ計画報告 5. 閉会
協議内容	（意見等） ＊3（1）学校評価集計結果について ・若月委員…教職員のアンケートは「自分が」なのか、学校全体としてなのか？学校全体としてである→「自分がどうなのか」を聞いた方がわかりやすいのではないかな。また、結果もよくなるのではないかな。 ・岩田委員…とてもわかりやすくまとめられている。生徒は楽しく登校し、保護者は温かく学校に送り出して欲しい。みなさんの努力を感じる。コロナによって、何が普通かわからなくなってきた。先生方は、学校評価にとらわれず先生の信じるようにやってほしい。アンケートの自由記述では、個人がわかるものもあるが、こういったアンケートという形での発散でなく、別の形であってほしい。コロナで大変だったのに「学校に行くことが楽しい」が減ってなくてよかった。 ・根津委員…保護者は特に学習の評価は厳しいようだ。これにとらわれることなく先生たちが信じたようにやって欲しい。生徒意見を見ると、3年間を通して学校で指導され、成長しているように感じる。 ・本澤委員…①数字的には予習復習の項目は学年が上がるに従って上昇している。この調子でよいのではないかなと思う。②職業等について考える機会、大きな意味での進路という進路指導をしていただきたい。いきなりいろいろなものを見せても難しいと思うので、社会の変化に合わせたものを実施して欲しい。③校舎内は寒いかもしれない。④差し障りのない範囲でアンケートを生徒にみせるのはどうか。 ・横田委員…生徒のアンケートは特に満足度が高い。安心した。予習復習のところも6割だ。それも十分高い。市民センターで関わる生徒たちも、あいさつはきちんと

協議内容	されている。制服の時は、背筋が伸びていてよい。制服のほうが意識付いてよい。 ・村上委員…①行事が復活してきていることから、盛り返しを感じる。生徒の心にプラスに働いている。②自由記述欄には辛辣なものもあるが、これをコミュニケーションと捉えてみては。③学校外の活動もふくめ、不登校の生徒に選択肢があるとよい。 ・池田委員…3年は入学から新型コロナ対策の生活を余儀なくされた。我慢は多かったろうが、全体としては満足度が高くてよかった。 ・湯山委員…自由記述欄の、ご指摘は真摯に受け止め改善すべき点は改善したい。委員の皆様の温かいお言葉に力もらった。高校生活も視野に入れ制服に戻したが抵抗を感じる生徒や保護者もいる。学校としては、着替えをする力も育てたい。校則は、生徒会を中心に生徒の意見で変えていって欲しいと思っている (2) 学校の安全管理について 池田委員…①正門前金融機関利用の方が校地内でUターンする。生徒との接触事故が心配なためUターン禁止の表示等をしているがあまり見栄えがよくない。よい方法がないか悩んでいる。②不審者対応について：現在、門扉は人間が出入りできる幅を残して閉めている。昇降口は施錠をしている。学校評価（保護者）では、校門を閉めてはどうかという意見もある。 湯山委員…門扉は重いので遅刻した生徒が開け閉めすることは現実的ではない。生活道路にもなっており、高齢者が多い地区なので門扉を閉めることは高齢者の方の負担を増やすことになる。 岩田委員…犯罪は、入りやすく、見えにくいと起きる。見えやすいことにより防げることも。カーテンを開けて、人の気配があるとよいのではないかな。 湯山委員…今回は白昼に堂々と入った。校内では、外部の方がいたら声をかけるようにしている。防犯の通報システムも躊躇せず活用していく。 岩田委員…昔は生活道路であるがゆえに気軽にグラウンドにも入っていた。閉ざす感じになると嫌だなと思う。ここを通れないとかなり不便になる方もいる。 若月委員…完全に閉じてしまうと、入られるとわからない。カーテンを開けて、中の人間が見えるようにするとよい。中に人がいる形跡をのこしておく、入りにくい。 岩田委員…校門前のUターンはプランターなど花があることで抑止になるのではないかな。 湯山委員…学校公開日を1週間設けた。出入り口を1カ所にし、受付に人をおいたが、人手がなく職員の負担となってしまった。 岩田委員…小学校では支援フォーラムで受け付け、校内巡視をした実績があるので協力は可能である。 横田委員…センターとしてもできる限りの協力はしたい。 岩田委員…校地内を通るときに腕章なりをつけて通ってはどうか。 本澤委員…腕章つけてないと通れない、ということが抑止になるのでは。自転車で入ってくる人への抑止にも。自治会に相談してみる。 (3) その他 本澤委員…PTAで標準服のリサイクルを細々とやっている。着なくなったものを50円程度で譲ってきた。お金を取ることがどうなのか等検討中。 岩田委員…すぐ成長して着られなくなりもったいないのでリサイクルを始めた。無料だともらいづらいので少額にとなった。 村上委員…不登校で買わない、買うのも買いに行くのも負担、の家庭にも対応できるので有り難い。 本澤委員…管理、ガイドラインをどうしていくかが課題になりそう。
------	---